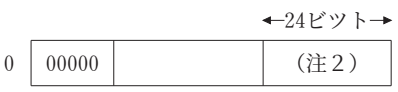
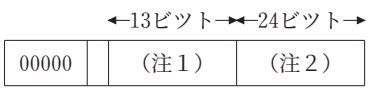
別図第二号中

「



を

「



に、「(注３)」を「(注４)」に、「様式番号０又は様式番号16の選択質問に対する応答」を「様式番号０又は16の選択質問（注３）に対する応答」に改め、注３を注４とし、注２の次に次のように加える。

注３　平成２年郵政省告示第574号（ＡＣＡＳの技術的条件を定める件）別図に掲げる様式を用いたものとする。

別表レベル１の項応答能力の欄中

「４　モードＳの質問信号に対して、応答信号のデータブロックの様式番号４、５及び11の様式により応答可能であること。」を

「４　モードＳの質問信号に対して、別図第二号に掲げる様式番号４、５及び11の様式を用いた応答信号により応答可能であること。

５　モードＳの質問信号に対して、データブロックが56ビットの長さの応答信号により、1.6ミリ秒間において４回以上、当該1.6ミリ秒間を含む25ミリ秒間において８回以上及び当該25ミリ秒間を含む100ミリ秒間において18回以上応答可能であること。」に

改め、同表レベル２の項を次のように改める。

レベル　２	１　レベル１に示す応答能力（５を除く。）を有すること。 ２　モードＳの質問信号に対して、別図第二号に掲げる様式番号20及び21の様式を用いた応答信号により応答可能であること。 ３　モードＳの質問信号に対して、データブロックが56ビット又は112ビットの長さの応答信号により、1.6ミリ秒間において４回以上（うちデータブロックが112ビットの長さの応答信号による応答（以下「ロング応答」という。）は２回以上）、当該1.6ミリ秒間を含む25ミリ秒間において８回以上（うちロング応答は４回以上）及び当該25ミリ秒間を含む100ミリ秒間において18回以上（うちロング応答は６回以上）応答可能であること。 ４　無線設備規則第45条の12の６第３号ロ⑵に掲げるモードＳの質問信号に対する応答回数のうち、毎秒16回以上をロング応答とすることが可能であること。

別表レベル３の項応答能力の欄中「応答信号のデータブロックの様式番号24の様式」を「別図第二号に掲げる様式番号24の様式を用いた応答信号」に改め、同表に次のように加える。

レベル　５	１　レベル４に示す応答能力（レベル２の項応答能力の欄の３及び４を除く。）を有すること。 ２　モードＳの質問信号に対して、別図第二号に掲げる様式番号20、21及び24の様式を用いた応答信号により、最大16の相手に対し個別かつ同時に通信できること。 ３　モードＳの質問信号に対して、データブロックが56ビット又は112ビットの長さの応答信号により、1.6ミリ秒間において４回以上（うちロング応答は２回以上）、当該1.6ミリ秒間を含む25ミリ秒間において８回以上（うちロング応答は６回以上）及び当該25ミリ秒間を含む100ミリ秒間において18回以上（うちロング応答は９回以上）応答可能であること。 ４　無線設備規則第45条の12の６第３号ロ⑵に掲げるモードＳの質問信号に対する応答回数のうち、毎秒24回以上をロング応答とすることが可能であること。

○総務省告示第三百十六号

無線設備規則（昭和二十五年電波監理委員会規則第十八号）第四十五条の十二の十一第四号の規定に基づき、平成二年郵政省告示第五百七十四号（ＡＣＡＳの技術的条件を定める件）の一部を次のように改正する。

平成二十二年八月二十六日　　総務大臣　原口　一博

第一項第二号中「九・二五キロメートル」を「九・三キロメートル」に改める。

第二項第二号中「二五・九キロメートル」を「二六キロメートル」に改め、同項第五号中「誤差」を「分解能」に改め、同項第八号中「有すること」を「有し、かつ、方向探知に用いることが可能なものであること」に改め、本則に次の一項を加える。

三　前各項に定めるもののほか、ＡＣＡＳの技術的条件については、国際民間航空条約第十附属書第四巻の定めるところによる。

別図中「(注２)」を「(注３)」に、「選択質問（注３）」を「選択質問（注２）」に改め、同図注２及び注３を次のように改める。

注２　選択質問とは、個別の航空機を選択して呼び出すための質問をいう。

注３　自航空機局の標識信号とする。

○総務省告示第三百十七号

無線局運用規則（昭和二十五年電波監理委員会規則第十七号）第百五十二条の規定に基づき、平成七年郵政省告示第五百五十九号（航空移動業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別を定める等の件）の一部を次のように改正する。

平成二十二年八月二十六日　　総務大臣　原口　一博

第二項⑷を次のように改める。

⑷　航空局と航空機局との間で航空路管制、飛行情報又は位置情報等に関する通信を行う場合

2,932kHz	2,998kHz	3,455kHz	4,666kHz
5,628kHz	5,667kHz	6,532kHz	6,655kHz
8,903kHz	8,951kHz	10,048kHz	11,330kHz
11,384kHz	13,273kHz	13,300kHz	17,904kHz
17,946kHz	21,925kHz		
118.9MHz	119.3MHz	119.35MHz	120.5MHz
120.75MHz	120.975MHz	123.7MHz	123.775MHz
123.9MHz	124.1MHz	124.15MHz	124.5MHz
124.55MHz	124.9MHz	124.95MHz	125.6MHz
125.7MHz	125.9MHz	126.1MHz	126.4MHz
126.45MHz	126.6MHz	126.7MHz	126.75MHz
126.8MHz	126.85MHz	126.9MHz	126.95MHz
127.0MHz	127.05MHz	127.1MHz	127.15MHz
127.2MHz	127.25MHz	127.3MHz	127.4MHz
127.45MHz	127.5MHz	127.65MHz	127.8MHz
127.85MHz	128.125MHz	128.2MHz	128.25MHz
128.4MHz	128.45MHz	128.6MHz	128.8MHz
132.1MHz	132.25MHz	132.3MHz	132.35MHz
132.4MHz	132.45MHz	132.5MHz	132.6MHz
132.7MHz	132.9MHz	133.025MHz	133.15MHz